

「天が開けて、人の子が神の右に立っておられるのが見えます。」

(使徒 7:56)

ハレルヤ！ 皆さん、お元気ですか。チア・コンベンションへのお祈り、ご参加ありがとうございました。過去最高の参加者で、参加者の皆さんからも、良きコメントを多くいただきました（関西会場456名、東京会場1004名、1日参加者を含む）。神様が導き、展開してくださっている、荒野は果樹園となり、森と導かれている、と改めて感謝した次第です。翌日、6月1日（日）に行われた名古屋での礼拝とセミナーとも、とても祝福され、とても感謝でした。皆様のお祈り、心から感謝です！ 今、チアのオフィスでは、関東合同学習会、サマーキャンプの準備へと入っています。皆さん、どうぞご参加、続けてのお祈り、よろしくお願ひします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

荒野が果樹園となり、森とみなされる（イザヤ 32:15）

「こんなに多くの方が、こんなに熱心に、主に従って教育することを求めているなんて...」。関西会場を貸してくれた神学校の学生さんが、驚きと喜びのコメントを伝えてくれました。事前申し込みが、関西会場409名、東京会場840名とこれまでの年度を上回っていましたが、当日参加者も、さらに与えられ、上記の参加者となりました。

チアが2000年5月に発足する前は、当時「学校信仰」とも言える風潮が中心の日本でチャーチ&ホームスクーリングなど聞いたこともない、それを積極的に選択するなど、聖書で言ってることはわかるが、理想論にすぎず、考えられない、といったリアクションをいただいていました。それで「どのくらい集まるのかな？」と心配するところから始まりました。

妻の和紀子はその時、「5人でも、10人でも集まればいいじゃない。20人集まつたら、大成功！」と私を励ましてくれました。結果は625名で、東京会場は、会場を変更しなければなりませんでした。

それから、8年が経ちました。今もチアは「5人でも、10人でも」とのスピリットは同じです。と同時に、今回のように神様が、多くの人々の心に働きかけ、また、皆さんが魂の呼びかけに応じてくださったことに、ますます謙遜に感謝せざるをえません。来れなかった皆さんも、背後で多くの祈りを重ねてくださったのだとも思います。その祈りの力も深く感じる、「荒野が果樹園となり…森とみなされる」（イザヤ 32:15）ことを実感する2週間でした。

「主を恐れる教育」への気づき

今回、忘れられない、いくつかのコメントをいただきました。「数年前にチアに参加し、しばらく経ってきました。自分には関係ないと思っていたましたが、この6年あまりの間に、子どもは、当時、警告されたとおり、悪い方向に向かっていることに気づきました。やはり、主に呼ばれているのかと思い、まだ間に合うかとの思いで参加しました。



とてもよかったです。」そんな方々の参加も多いのが、今年の一つの特徴でした。

残酷な事件、インターネットや携帯電話を通して洪水のように流される、神を恐れない情報と、それをベースにした人間関係。その末路とも言える、日本社会やクリスチャン家庭の現実を見据えながら、若いお父さんお母さんが、子どもたちの教育のあり方について真剣に考えている姿を、あちこちで見ることができました。

「人が主に向くなら、そのおおいは取り除かれるのです。主は御靈です。そして、主の御靈のあるところには自由があります。私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御靈なる主の働きによるのです」（2コリ3:16-18）と聖書にあるとおりです。

学校任せ、主を恐れない教育の中に委ねてしまう現実は悲惨です。学校はノンクリスチャンの子どもたちには、とても良い貢献をしていると思い、一生懸命やっておられる教育委員会や先生方の犠牲や努力に敬意を覚えます。でも、聖書はクリスチャンの親には、主を恐れない環境で学ばせよとは言いません。

主を恐れない教育地帯に、多くの子どもたちが置かれています。その子どもたちを救うために、ちゃんと防備したクリスチャン教師が向かうのは、ミッションとして

大切です。

しかし聖書は、無防備の子どもたちを、主を恐れない教育地帯に送って、教育してもらいたいとは言いません。中には、すぐには影響を受けない子もいるでしょう。サタンは巧みです。全部、即座に悪影響が見えたら、クリスチャンはもっと真剣に身構え、防御策を立てるでしょうから。また、学校は宗教的に「中立」のように見えるところ、ある程度、聖書を建学の歴史に持っているといったことも、クリスチャンの親の警戒を低くするでしょう。でも、「中立」は存在せず、主を恐れるか、強く否定しなくとも恐れないかのどちらかです。そして、結果が出てきます。もちろん、ご主人がノンクリスチャンであったり、まだチャーチ&ホームスクーリングの理解の途中であるケースは、すぐに学校を退いてという具合に進むべきではないでしょう。

では、どうしたら、いいのか。聖書はまず親である私たちが主を真剣に恐れ、全力で愛することを命じています。「あなたも、そしてあなたの子も孫も、あなたの神、主を恐れて…心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。…これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。」（申命記6：2、5、7）

「形よりも本質」、週2時間からのチャーチ&ホームスクーリング、学校任せにせずに、親が責任を持ち、積極的に関わっていくこと、この命令（申命記6）に従っていく必要を心から覚えます。

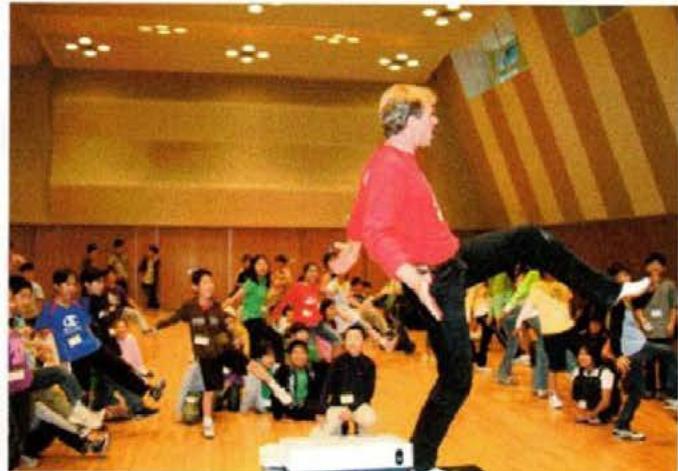
「主を恐れることが知恵である」（ヨブ 28：28）。このことを改めて覚えます。また、そのことに気づいている方が増えているのではと、今回、思いました。主を恐れること、自分自身も足りないですが、そのことを心にますます深く刻みつけたいと思いました。

先陣の皆さんのお躍

同時に、チャーチ&ホームスクーリングを先発した皆さんの参加も多く、その勇気と信仰と謙遜の決断が良き模範となり、全国の皆さんへのさらなる励ましとチャレンジ、関心の広がりとなり、新しい参加者増へつながっているのではと思いました。

また、多くのボランティアの皆さん、講師陣、チルミニの皆さん、チア・スタッフ、そして参加や祈りで支えてくれた皆さんの献身も、伝わったと思います。9年目に入る、その全力で犠牲を払ってきた積み重ねが実績ともなり、神様にも日本全国の魂にも届いているのではと思い、さらに感謝しています。

「すべてのことはあなたがたのためであり、それは、恵みがますます多くの人々に及んで感謝が満ちあふれ、神の栄光が現れるようになるためです。ですから、私たちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。…私たちは、見えるものにではなく、見えないものにこそ目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものはいつも



でも続くからです。」（2コリ 4：15-18）

あふれ返るチルミニや母子室

夏キャン、白馬、コンベンションと会を重ねるごとの最近のうれしい傾向ですが、両会場共に、チルドレンミニストリーや、母子室があふれ返りました。

ここ1、2年のチャーチ&ホームスクーラーの出産増が、ますます進んでいることも、何て幸せなことでしょうか。「『母なるあなたへ』を読んで、与えられた新しい命です！」「フィリップさんの話にチャレンジを受けて」…、そんな報告も聞きました。

主を恐れる教育で育った子どもたちが、日本や世界をリードしていく、次世代は、どんな希望と福音があふれる時となるのだろうかと、とても楽しみになります。我が家第三子（9月末に誕生予定）の、主にある同級生、同世代は、ずいぶん、多い気がします。）

天気も晴れた！ ちょうどよく雨も降った！

天気予報は関西、東京ともに、雨の予報でした。でも、どちらも、子どもたちがチルミニで外に出る時は雨が止んでくれて、外での活動もできました。分科会への移動の時もほとんど守られ、楽でした。

「明日、申し訳ないが雨になってほしい。まだ、ホームスクーリングしていない中学生の子どもの運動会と重なって、どうしてもコンベンション二日目を休まなければならない。でも、ぜひ二日目も家族みんなで来たいので、皆に申し訳ないが雨になってくれれば、」そんな話をしてくれたAさん夫妻。東京の二日目の朝は見事、雨。でも昼からは雨があがり、チルミニも外でもできる絶妙のタイミングでした。

フルーツネットワーク

東京コンベンションの夜、新しいネットワーク作りで盛り上りました。今年は、宿泊者数も過去最高で、予約した300人分の部屋では足りず、オリンピックセンターにわずかに残っていた、できるだけの部屋を確保して、よう

やく対応できたという状況でした。

夜の「ミニ学芸会全国大会」も、みな、堂々として、とても良かったです。その後に新企画、好きなフルーツごとに分かれる、「フルーツネットワーク」を行いました。「地域ごとに分かれるのに比べて、新しい出会いがたくさん与えられるけど、何が何だかわからなくなってしまうリスクがあります。どっちがいいですか?」と聞いたら、「フルーツネットワークやってみたい」とのことでした。聖靈にゆだねて、やってみると、予期せぬグループがあちこちできて、大好評でした。「チア・ビデオの取材などで見てましたが、実際に話すのは初めて!」とか、「心からの相談相手が見つかって、深夜まで...」とか、うれしい報告をたくさん聞きました。

主の祝福

会場でのアンケートに加え、後ほどファックス等で報告してくださいの方もたくさん、与えられました。ある方は「本気で聖書を信じる働きということで、納得できました」とのこと。「表面的な行動を見て怒ったりするが、心の奥底が聖書に向いているかどうかに、ポイントを置いてない、自分の子育てに気づき愕然とした。テッドさんに感謝!」これから、「学校任せではない教育を、できるところからスタートする決心」をされ、ある方は「チャーチスクール、ホームスクーリングを求め、祈ることを示され」、ある方は「中学生のお子さんがホームスクーリングを決心された」とのことでした。

講師のテッド・マージー・トリップ博士らも、「日本のみんなが、様々なプレッシャーの中で立ち上がっていることにすごく感動した! 心が通じ合えてうれしかった。きっと、この世代が立つ頃、日本はイエス様の国として、大きく用いられていると思う。日本の皆さんのために祈る!」と喜びの中で帰られました。

名古屋セミナー&ニュージーランド・ロケハン

翌日、6月1日(日)に行われた名古屋での礼拝とセミナーとも、とても感謝でした。中部地区でのネットワーク形成の声も上がっていました。関西コンベンションに参加くださったある教会の皆さん、教会を挙げて参加してくださいました。

その翌日、6月2日、聖書映画「Kingdom Come」のためにニュージーランドに向かいました。約8日間、ロケハンやWETA(ロード・オブ・ザ・リング、ナルニア、キング・コング等の制作スタジオ)らとの制作ミーティング等、行いました。とても祝福された8日間でしたので、後ほど、まとめて報告しますね。続けて、お祈りください。

ポールさんへのお見舞い—父の心を子に向か、子の心を父に向けて

日本に帰ってからは、仙台に直行して、ポール・ブローマンさんをお見舞いしました。今回のコンベンションは、

健康面の大事をとって不参加、せつ子さんやチルミニを助ける子どもたち、孫たちを送ってくれました。

8年前、一番最初のセミナーで「ちょっと、発言していいでしょうか」と手を挙げられ、大丈夫な人かなと思ってマイクを渡すと立ち上がり、「皆さん、チャーチ&ホームスクーリングは、神様から来ている働きです。今日、私はわかったの。皆さん、やりましょう。チアのことも応援しましょうよ」と、大きな声で話されたことが最初の出会いでした。

以後8年間、30あまりのコンベンション(ミニも入れて、1年に3~5ヶ所開催)、白馬セミナー、夏キャンプと、全会場に、一度も欠かさず参加くださったポールさんがいないことは、やはり寂しくもありました。

コンベンションの報告等を終えると、「それは良かった。これは神様がなさっていることだ。」と、8年前と同じことを話してくれました。そして、「和紀子さんは、どう?」「お父さんの体の調子はどう? お見舞いに行ったか」と気遣ってくれました。

祈られて、妊娠6ヶ月半へ

期間中、たくさんの方が、妻、和紀子と12年ぶりの第三子の現況を気遣って声をかけてくれました。関西会場で「ホームスクーリングをしている孫たちが、稻葉さんの赤ちゃんが元気に誕生しますようにと、毎日、祈っています。毎日です!」と話してくれました。ほかにもたくさんの方が、そのように話してくれました。本当に多くの皆さんに祈ってもらっているんだなーとうれしく思いました。

今、6ヶ月。お陰様で、母子ともに順調です。20代の頃の妊娠とは、疲れ具合が全然違うということですが、伝道琴の研鑽(今月末に教会コンサートあり)始め、ホームスクーリングをがんばっています。ちなみに男の子であることがわかりました。皆さんのお祈り、心から感謝です。

使命

1泊2日ですが、実家の弘前に向かい、父母を見舞うこともできました。春に母の介護施設への入所等あり、気になってましたが、行けないでいました。「父の心を子に向か、子の心を父に向かって」で、私も両親に心を向けてと思いました。

昨年、心臓病で緊急入院し、ベースメーカー入りとはなった私の父ですが、退院後は、元気に回復の一途をたどっています。9月には、長く研究している「真理(当為)の人—陸 耘南」の講演も引き受けたほどに、元気になりました。一方母も長期入院し、治療とリハビリ等、行っていました。しかし、医療制度の改革等で、退院せざるをえなくなりました。それで、近くの介護施設に入所。今は、父が毎日、20分ほど歩いて通い、母を車いすに乗せてリハビリに連れて毎日、あとは教師をしている妹がヘルプしています。

母は私がクリスチヤンになって2年後にクリスチヤンになりました。枕元には、3月に見舞ったときに渡したイエス様の絵が、そのままかざってあり、うれしかったです。2時間ほど、過ごして、「お母さん、命ある限り、お母さんでなければできない使命あるよ。お母さんを通して、福音を聞く人いるし、お母さんでなければ表せない、神様の栄光あるよ。僕や和紀子や孫たちのために、チアのみんなのために、映画のために、祈ってて。イエス様に祈って。それもお願いしたい使命だよ」と話して、祈り合うことができました。「父の心を子に向か、子の心を父に向か」とのみことばは、私と親との関係においても進行中です。

チアからの出版に向けて

現在2冊、準備中です。1冊は、三浦綾子さん「したきリスズメのクリスマス」。絵を描いてくれているみなみなみさんが、仕上げに向けて、奮闘中です。とても素晴らしい作品になっていると、関係者内で大好評です。夏の終わりにはと思っています。お祈りください。

もう1冊は、「最強の書・聖書—その成立と翻訳の歩み」(仮題) (W.ケネス・コネリー著)です。現在、翻訳文チェックの最終稿段階に来ています。これは白馬までには出版できることを祈っています。

聖書が、私たちの手に届くまでを、イエスの時代以降、史実をもとにたどっていきます。その翻訳者たちへの迫害と殉教の歴史もあります。日本でも殉教者の数は、30万人を超えるとされていますが、聖書を世界に向けて訳し、発信していくことも、殉教、殉教の歴史でした。とても励まされます。

たとえば、こんな記述がありました。紀元64年から305年まで、迫害によって、人々の見方がはっきりとしてきました。…拷問や殉教を目のあたりにしたクリスチヤンたちは、人生で最優先されなければならないものは何かという価値観について、真剣に考えさせられたのです。…そして、迫害は、神のみことばの権威と力について、クリスチヤンの意識を集中させました。

コスト(犠牲)

これは、私たち、チャーチ&ホームスクーリングの歩みにも当てはまるところではと思いました。主からの祝福が大きい一方で、時に思わず誤解やねたみ、試練、不条理なこともあります。でも、神様はそのことをも用いて、私たちを謙遜にさせ、何が大切なのか、そして、聖書のことばの力、イエス様ご自身に私たちの心を集中させてくれますね。

キリストの時代以降の最初の殉教者、ステバノもそうでした。「ステバノは恵みと力とに満ち、人々の間で、すばらしい不思議なわざとしるしを行っていた。」(使徒6:8)

大祭司たちはステバノの証しに、「はらわたが煮え返る思いで、ステバノに向かって歎きしりした。しかし、聖靈に満たされていたステバノは、天を見つめ、神の栄光と、神の右に立っておられるイエスと見て、こう言った。『見な

さい。天が開けて、人の子が神の右に立っておられるのが見えます。』人々は大声で叫びながら、耳をおおい、いっせいにステバノに殺到した。そして…石で打ち殺した。」(使徒 7:54-58)

でも、ステバノは、純心で、聖なる心を持ち続け、天使のような対応をします。

ステバノは主を呼んで、こう言った。「主イエスよ。私の靈をお受けください。」そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、眠りについた。(使徒 7:59, 60)

その状況にサウロ、後に大きく用いられるパウロが関わり、その時の彼はステバノを殺すことに賛成していたのでした。

ステバノの命というコストは、神様、そしてパウロを通して、今日までの世界に福音が伝わっていく、大きな力となっていました。



主の声に聞き従い、チャーチ&ホームスクーリングをしていく(週2時間からを含めて)ことは、いずれにせよ、コスト、犠牲を伴います。

でも、主のみことばをにぎり続けて、キリストの血潮による赦しと、聖靈の力をいただいて、圧倒的勝利で進んでいきましょう。

ミニ学習会とサマーキャンプ

次の機会は、関東の皆さんとのミニ学習会トライアル(7月2日オリンピックセンター)、全国の皆さんとは、7月31日からのチア・サマーキャンプですね。どちらでも、どうぞ、ご参加、お祈りください。

皆様の上にますますの祝福あることを祈っています。

感謝しつつ

稻葉 寛夫

チア・
にっぽん 関東合同学習会トライアル 近づく！

……………どなたでもご参加ください！

関東合同学習会トライアル、いよいよ近づいてきました。月1回程度、みんなで学びや体育、交わりの場がもてたらという声を受けてのトライアルです。

プログラムは、夏みかん先生の「元氣が出る、学習クイズ」。続いて、稻葉さんの「神様がくれる、勉強したくなっちゃう理由」からドラマチックにスタート予定です！

対象は、誰でも参加OKです。それぞれの親子、スクールの自学自習がベースです。途中、親御さん、先生方対象の「年齢別・運動神経を伸ばすための運動プログラムミニセミナー」(約20分／藤井一朗さん 詳細は次ページ)あります。

午前中の最後の時間に15分間、「バイブル作文術 カンカラコモデケア！」(稻葉寛夫)。毎日新聞社の伝説的な社会部名物記者の故山崎宗次記者やNHKスペシャル班、そして三浦綾子さん直伝の作文上達のポイントを数回に渡ってお伝えする予定です。将来の作文・小論文対策にもどうぞ！

日時：7月2日（水）

開場…午前10：00　スタート…午前10：30（終了予定時刻　午後3：00）

撮影：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

センター塔309号室 集合

スケジュール：午前中は、普段使っているそれぞれの教材で自由学習。午後は、**体育の特別クラス**。

特別講師：藤井一朗さん（米国公認スポーツトレーナー、九重部屋公認トレーナー）

対象：どなたでも大歓迎です。積極的に、ご参加ください（ベビーシッター等はありませんが、赤ちゃん等一緒に参加でOKです。気分転換にどうぞ！）

持ち物：普段使っている教材、その科目の参考書（もし、急に質問があっても、誰か親御さんやチア・スタッフがその場で答えられるように:-)）筆記用具、昼食（飲み物）、体育館シユーズ、運動できる服装

参加費：大人 700円

小学生以下 500 円 (※郵便振替、あるいは銀行振込にてお支払いください。お振込先は 6 ページ)

会後の日程：9月29日（月）、99年1月26日（月）、2月16日（月）、3月16日（月）

7月2日 関東合同同学習会 参加申込書

ふりがな	(携帯)
代表者ご氏名	お電話
ご住所 (〒)	
参加費 大人 700円 × () 人 子ども 500円 × () 人 合計 () 円	お支払い方法 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込
参加者ご氏名 & 性別 & 年令	
ふりがな	
男・女 年齢	男・女 年齢
ふりがな	
男・女 年齢	男・女 年齢

チア・にっぽん関東合同同学習会 特別講師 藤井一朗さん

誰でもできる！ 運動神経を発達させる楽しい運動プログラム！（年齢・世代別）

午後は、体育の特別クラスを持ちます。実技＆セミナーは、「年齢別、誰でもできる運動神経を発達させるために！」 b y 米国公認スポーツトレーナー 藤井一朗さん（九重部屋公認トレーナー）。そのほか、楽しいマット運動や跳び箱等ができればと準備中です（予定。次回以降に、延期もあります）。

今回の体育講師、藤井一朗さんは、元横綱千代の富士が親方、大関千代大海らがいる九重部屋で、公認スポーツトレーナーをしています。アメリカのスポーツトレーナーの公認資格を目指し、カリフォルニア州立大学を卒業。同資格を取得して帰国後、かつてお父さんが、北の富士、千代の富士らの主治医であった関係を活かして、九重部屋での働きを開拓しています。福音とスポーツを合わせたミニストリーを志し、白馬セミナー等にも度々参加し、「チアの皆さんのために、何でもしたい！」と言ってくれています。先日のチア・コンベンションでは東京会場で朝のエキササイズ、「四股（しこ）体操」をリードしてくれ、とても好評でした。

藤井一朗さんと私が出会ったのは、今から約10年前、カリフォルニア州ロサンゼルス郊外の教会です。その日、伝道礼拝の講師として招いていただき、集会後、食事をしながら、彼の質問に答える楽しいときを持ちました。「そのときのやりとりで、持っていた疑問がすとんとふに落ちた！それから1ヶ月あまり後で、イエス様を救い主と信じ、受け入れました！」ということだそうです。ハレルヤ！

日本に帰国してから、チアの事務局にも連絡を取ってください、一昨年の白馬セミナーにはお母さんと一緒に参加してくれました。二日目の夜の集会を終えたとき、藤井くんとお母さんは一緒に訪ねてくれました。お母さんは、イエス様の福音を心聞いて聞いてくれました。そして、「イエス様を自分の罪の救い主、人生の主として受け入れます」と、涙を流しながら、お祈りしてくれました。ハレルヤ！

今回の体育講師依頼についても、一つ返事で引き受けってくれました。今回のテーマは、「各年齢、世代別に、どのようなエクササイズを行ったら、運動神経を健全に育成できるか」です。この分野において、アメリカでの研究は進んでいるので、そうしたリサーチに基づいたセミナー、私もとても興味深いです。午前中は、親・教師向けに、短めのセミナー、午後は子どもたちを交えての楽しい実技指導を考えてくれています。こそってご参加ください。

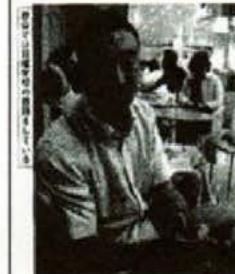
※参加費のお振込先は下記までお願いいたします。

郵便振替

00190-3-35461 チア・にっぽん事務局
※備考欄に「関東合同同学習会 参加費」と
明記ください。

銀行振込

三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店
普通 1746716
ホームスクーリング・ビジョン（株）



幼い時からやると差が出る



大相撲九重部屋トレーナー 藤井一朗さん
子供に福音とスポーツを

リバイバル新聞 2007年9月16日号
「子供に福音とスポーツを」

チア・サマーキャンプ2008 in 仙台明泉学園

7月31日(木) - 8月2日(土)
(定員340名)

- ☆ 家族・スクールの一生の思い出！ 誰でも感じられるチャーチ&ホームスクーリングの本質。
- ☆ 神様からの祝福の各コースとネットワーキング（手作りTシャツ染め、乗馬、ウォーターファイト、打ち上げ花火、海水浴、チャーター船で松島遊覧、キャンプファイヤーなど、親子で一緒に遊ぶアクティブキャンプです！）



早期申込特典！

7月10日までにお申し込み&入金済みの大人の方全員に、チア図書券1000円分をプレゼント！ ぜひお早めにお申し込み下さい。

新ビデオ「LIT、半年が過ぎて」 HPにアップ！

昨年、LITとして参加した皆さんを、半年後、訪ねてみました。その様子を、ホームページにアップしています。ぜひご覧下さい。サマーキャンプ08のプロモーションビデオもあります。今すぐホームページにアクセス！！ <http://www.cheajapan.com>

大好評のLIT（リーダーズ・イン・トレーニング） ボランティア募集！（定員24名） 残り 12名

全国からのキャンパー（参加者）、チャーチ&ホームスクーラーを助けられる！ キリストの弟子訓練コースを体験できる！ 志しある仲間たち、キャンプスタッフたちとのきずなができる！（キャンプ参加申込者で、原則13～18歳が対象）

前々日（7月29日）の午後1時に宮城県丸森町の啓明小に集合し、Welcomeランチでスタート！ 前日準備からキャンプ中の作業を行います。7月29日～30日の追加2泊＆食費は無料です。

関西・関東からのLIT参加者にはチャーターバスを運行します（詳細は10ページ）。それ以外の参加者の皆さんには、丸森駅（阿武隈急行）まで出迎えがあります。事前に事務局にお知らせください。

○仙台駅から丸森駅までの行き方

仙台駅11:36発（JR東北本線）⇒ 梶木駅（つきのき）12:20発（阿武隈急行）⇒ 丸森駅12:45着（890円）

東京発・大阪発チャーターバス!!

東京・大阪発の往復チャーターバスを運行します（定員あり。詳細は10ページ参照）。ほかに、東京発の格安バスもあります（8ページ参照）。

参加費

<一般>		<チア会員>	
<input type="checkbox"/> 大人	14800円	<input type="checkbox"/> 大人	13800円
<input type="checkbox"/> 小中高生	11800円	<input type="checkbox"/> 小中高生	10800円
<input type="checkbox"/> 2～5歳	9800円	<input type="checkbox"/> 2～5歳	8800円
<input type="checkbox"/> 0～1歳	4000円	<input type="checkbox"/> 0～1歳	3000円

※乳幼児でお弁当が必要な方は実費をお願いします。

◇お知らせ◇ 今年のキャンバスは、明泉学園・高森キャンパスです！ 丸山キャンバスは、園舎等、全面改築工事中のためです。地下鉄は、泉中央駅が最寄り駅。駐車場等も、ご確認ください。

高森明泉幼稚園（〒981-3203 宮城県仙台市泉区高森2丁目1-3、TEL 022-378-0221）

サマー・キャンプ LIT(リーダーズ・イン・トレーニング)へ、ようこそ！

主は何をあなたに求めておられるのか。それはただ公義を行い、
誠実を愛し、へりくだつてあなたの神とともに歩むことではないか。(ミカ 6:8)

ハレルヤ！ 昨年、多くの方々の胸打つことになりました、チア・サマー・キャンプLIT、今年度も募集させていただきます。チア・キャンプは、ここ数年、参加者が定員の320名と満席、ウェイティングリスト等が続く、大型キャンプです。参加者を裏方として支えながら、キリストにある弟子訓練、神様と友とのきずな作りを進めるのが、リーダーズ・イン・トレーニングです。

神様に選ばれた24名の若きリーダー(LIT)たち！

今、申し込んでくださるとしている24名の皆さんには、神様に選ばれた方々だと思います。実際には、申し込みたくても、様々な事情から、参加できない方々もたくさんいます。また、私は、みんな、偉いなとも思っています。なかに「楽しみではなく、ほかの参加者のために仕え、働き、キリストの弟子として成長することが目的です」といったメッセージに、答えようしてくれるみなさんだからです。

大切な第二期生～センバツの合格証

もちろん、私たちは、キャンプ当日前にLITの皆さんだけの楽しいプログラムも考えています。全国でも有数の滝つぼに飛び込んだりできる、渓流に泳ぎに行くプログラム(ビデオでおなじみのところだよ！)や、LITだけのキャンプファイヤー、ウォーターファイト、また、ディボーションの時、LIT限定、憧れのチア・レッドTシャツもプレゼント！ ほか盛りだくさんです

こうした楽しい計画もいっぱいありますが、一番の目的は、人に仕え、汗をかいて、責任感と犠牲の心をもって、一生懸命、働く体験学習です。

明泉・チルミニスタッフの責任・構築を

バトンタッチへ サマー・キャンプLITの使命

300名を超える、ほとんど、初めて顔合わせをする皆さんを、安全・スムーズに、そして、感動と祝福いっぱいの思いができるよう導いていくことは、簡単なことではありません。年齢も違い、ニーズも様々です。でも、これまでの6年間、神様は守り、大いに祝福してくれました。神様は、明泉学園のスタッフの皆さんの経験(40年以上、毎年4000人あまりの子どもたちとキャンプ等を重ねてきた稀有の体験)と犠牲の助けをください、チア・スタッフと

一つ心で向かってくれました。その皆さんに助けられて、展開してこられました。

その結果、企画の楽しさ・収穫の深さはもちろんですが、明泉スタッフの皆さん、自分を殺し、責任感と高度な技術、そして主に真摯に仕える姿をもって、てきぱきと仕える姿に感動し、励まされ、チャーチ&ホームスクーリングに安心と確信を強めた、、、という感想が、多く与えられ、口コミで全国に広がっていったことは、皆さんを感じてくれているとおりと思います。

その明泉のみんなに、頼りきるのではなく、チアのメンバー、そして、LITのみんなが育ってきた現在、全国のチャーチ&ホームスクーラーが自ら加わって、キャンプを開催していくう、そんな期待と使命をになっての企画です(昨年より、明泉スタッフの数をLITと同数、24名分減らしてもらっています。それでも30名を超える皆さんのヘルプを得るのですが...)。だから、やりがいはあるよ。祝福、大きいよ！ ぜひ、神様の前によく心を整えて、聖霊の力もらって、一緒に進んで行こう！ そんな思いでいっぱいです。

育てられていることへの敬意、そして、エンジョイ！

とはいえる、急に同じようにいかないだろうし、また、みんなを育てていく体制も、最大限とっているので、そこは心配なく。どこの社会でも同じですが、新人を育てるということは、逆にこれまでのスタッフには、負担も増えることがあります。だから、みんなを助けてくれている、明泉スタッフにとっては、これまで以上に、敬意と感謝をもって接してくださいね。そして、初めてのサマー・キャンプLIT、エンジョイしてください。私もとても楽しみにしています！

★ アクセス情報 ★ (お申し込みは直接各センターへお願いいたします)

○東京から格安高速バスの場合

☆行き 7月30日 新宿駅 西口発 (23:50) → 31日 仙台駅東口着 (5:30) (お一人様片道3500円)

☆帰り 8月2日 仙台駅発 (16:30) → 同日 新宿駅着 (21:45) (お一人様約4000円)

◆お申し込み先：さくら観光 TEL 0248-22-3326 <http://www.489.fm/>

☆行き 7月30日 新宿駅発 (23:30) → 31日 仙台駅着 (5:25) (お一人様4500円)

☆帰り 8月2日 仙台駅発 (15:30) → 同日 新宿駅着 (21:30) (お一人様4500円)

◆お申し込み先：キラキラバス予約センターTEL 0120-831-283 <http://www.hotdog.co.jp/bus/sdjh.htm>

○東京から新幹線の場合

☆行き 7月30日 東京駅発 はやて9号 (8:56) → 仙台駅着 (10:37) (お一人様片道10790円)

☆帰り 8月2日 仙台駅発 はやて8号 (15:26) → 東京駅着 (17:08) (お一人様10790円)



LITの「半年後！」ビデオ完成！クリックすると再生します。New!

サマーキャンプ2008 アンケート（後編）

・お世話をしてくれた方々、LITの子供たち、そして何よりもこのキャンプへと導いてくれた神様に感謝でいっぱいです。こんなに楽しく、感動させられたキャンプは初めてです。（兵庫 松本八千代）

・今回が2度目になりますが、毎回大きな励ましを受けています。ありがとうございます。（東京 堀井洋二）

・初めての参加でしたが、とても充実した3日間でした。私はホームスクーリングを知らずに参加したので、初めてホームスクーリングの話も聞き、とても驚きと、でも知ってよかったですと思いました。子どもたちも、とても楽しめてよかったです。（匿名希望）

・花火が最高でした（兵庫 松本信章）

・LIT、良かったです。よく訓練されているようでした。会場が新しい場所で新鮮でした。新しいビーチも貝がらが多く、安心して遊べたのが良かったです。雨の中の海水浴、波乗りが楽しかった。（群馬 矢島利幸）

・すべてのプログラムにおいて綿密な計画と祈りを感じさせる充実感を感じました。ほんのわずかな時間の交わりでしたが、我が家の問題点をズバリ言い当てた（指摘してくださいました）稻葉さん、サスガだなと思いました。祈りつつ主にあって、問題に立ち向かいたいと思います。アドバイスと励ましを本当にありがとうございます。感謝です。（匿名希望）

・楽しかったです。（神奈川 尹恩周）

・主を賛美します。あらゆる点で100%満たされました。心から主に、そしてスタッフに感謝いたします。子どものしつけについても具体的に指摘し、指導してくださいり有難うございました。子育て（スパンク）がんばります。主を愛する子、主に仕える子を目指していきます。感謝です。（匿名希望）

・とても楽しくあつという間の3日間でした。子供たちも楽しく過ごし、来年も絶対来たいと言っています。リフレッシュとパワーをいただき、またがんばります。（北海道 伊藤緑）

・すごく過ごしやすかったです。それにすごく楽しかつたです。もう少し日数を増やしてほしいです。（匿名希望）

・もちろん大変有意義で楽しく過ごさせていただき感謝でした！会場が高森のキャンプは初めての経験でしたので、新鮮な感じがしました。（北海道 堀江優規子）

・感激、感激、又感激の一言でした。大阪でバスに乗ってから、ドライバーのマタイさんや松岡さんたちの愛につつまれ、キャンバス生活でも本当に至れり尽せり、その上スタッフの方々の笑顔と親切な対応に心が温かくなり、日頃自分が他人に対する、又家族に対する対応を考えると反省させられました。ほんとうに神さまの愛をスタッフの皆さんを通して与えられました。心から感謝です。神さまの祝福が大きいありますように。一生忘れられない最高の旅になりました。今以上の素晴らしいことはありませんよ！（奈良 マグナ一美佳子）

・楽しかった！ 参加できてよかったです。ホームスクーリングの実際についてもお話を伺うことができ、参考になりました。スタッフの方々、LITの方々に感謝します。LITの働きはすばらしかった。トイレットペー



パーが切れてたこともないし、皆がプログラムを楽しんでるときも裏で忠実に働いてるのを見ました。こんな格安でこれだけ楽しい時間が過ごせて感謝です。そのためになんにすべきな会場を提供してくださった明泉学園の皆様と、献身的なチアのスタッフの方々に主からの豊かな祝福と報いがあるようお祈りします。（東京 成瀬太郎）

・とても良かったです。何より自分の信仰が問われ、主に従うということについてチャレンジを受けました。スタッフの方々の仕える姿勢に学ばされました。（東京 成瀬由紀子）

・初めて参加しましたが、本当に楽しく全てが最高のものとして用意していました。神に仕え、人に仕える姿が集約されているキャンプでした。今回は、受ける幸いをいっぱい受けさせていただき感謝です。次は与える、仕える姿に変えさせていただきたいです。素晴らしいキ



LITの「半年後！」ビデオ完成！クリックすると再生します。

キャンプ 大阪・東京一会場間 チャーターバス運行！

東京 残席10名、大阪 残席16名、LIT 残席12名（6月15日現在）

2号車等も検討中！ あきらめずに問い合わせ下さい！

昨年に引き続き、今年も大阪発・東京発のチャーターバスを運行します 定員は各33名（先着順）。ご希望の方は、下記の申込用紙に必要事項を記入し チア・にっぽん事務局までファックスしてください（FAX 03-5155-9213 or 036-862-8648。スクールバスですので利用席は小さめですが 昨年のチームには好評でした スケジュール等は以下のとおりとなっています。

**☆関西・関東・東海地区
LITチャーターバス**

（詳細はチア・にっぽん事務局へお問い合わせ下さい）

＜行き＞

7月28日（月）夜6時 出発
梅田のヒルトンホテル大阪前
同日 夜9時半頃
愛知県豊川市の伝道中継センター着 仮眠後、
午前3時頃に出発
7月29日（火）午前7時50分集合、8時出発
JR渋谷駅 ハチ公前
同日 午後1時
宮城県丸森町の啓明宮城小に到着

＜帰り＞

8月2日（土）午後4時出発
同日 夜9時半頃 渋谷のハチ公前着
同日 午前1時半頃 愛知県豊川市に到着
仮眠
同日 午前5時頃 出発
同日 午前8時頃 ヒルトンホテル大阪着

☆関西・関東地区

特別チャーターバス

（詳細はチア・にっぽん事務局へお問い合わせ下さい）

関西地区＜行き＞

出発 7月30日（水）夜7時
梅田のヒルトンホテル大阪前
到着 7月31日（木）朝8時頃
(仮眠を取って、午後からのサマーキャンプへ)
＜帰り＞
出発 8月2日（土）午後5時頃
到着 8月3日（日）朝7時半頃
梅田のヒルトンホテル大阪前

関東地区＜行き＞

出発 7月31日（木）朝7時45分
JR東京駅 八重洲口前
到着 同日 午後1時15分
＜帰り＞
出発 8月2日（土）午後2時頃
到着 同日 午後7時半頃 東京駅 八重洲口前

往復チャーターバス 申込書

FAX⇒03-5155-9213 or 036-862-8648

申込日（月 日）

ご希望のバスを○で囲んでください

LITバス

関西バス

関東バス

お名前 ()	年齢 ()	お名前 ()	年齢 ()
お名前 ()	年齢 ()	お名前 ()	年齢 ()
お名前 ()	年齢 ()	お名前 ()	年齢 ()
ご住所 ()			
携帯番号 ()			

交通費

大人 () 人
小学生以下 () 人 合計 () 円

お支払い方法

郵便振替 銀行振込

チア・コンベンション2008 関西アンケート（前編）

・とても有益な時間でした。聖書の内容をわかりやすく説明して下さいました。「家族とは何か」（テッド・トリップ氏）、「心についての理解を与える」（テッド・トリップ氏）、「イエス様からゆだねられた仕事」（フィリップ・プローマン氏）、「イエス様の再臨と世の終わり」（フィリップ・プローマン氏）、「創造論と福音」（宇佐神実）が良かったです。（奈良 渡辺恵）

・ホームスクールを進めていく上で、神様からの確信をいただくことができ、感謝でした。また、日々の子育て、教育の中にすぐに生かせることが多くあり、とても良かったです。励まされて帰ることができます。多くの人々の祈りに支えられていることを覚えて感謝です。基調講演はすべて良かったです。分科会は、「親の資質、教師の資質」（青木靖彦氏）、「全力で神を愛する」（稻葉寛夫氏）、「子供が試練にあった時」（フレンチ・ジョン＆貴子さん）が良かったです。チルミニの奉仕の方々の働きのすばらしさに感動しました。こどもたちの世話をして下さっている姿に学ばされました。感謝します。（沖縄 比嘉美津代）

・良い雰囲気で、楽に講演を聴けました。（滋賀 石田一朗・文子）

・とても勇気をいただき、感謝しています。講演はすべて良かった。（三重 今吉久美）

・初めて参加しました。「信仰を蝕むヒューマニズム信仰」（宇佐神実氏）が良かった。（大阪 山崎由起子）

・大変勉強になりました。帰ってから実践したいと思います。「心についての理解を与える」（テッド・トリップ氏）、「権威についての聖書的ビジョンを与える」（テッド・トリップ氏）の講演が良かったです。（沖縄 比嘉敏治）

・1つ1つのメッセージがタイムリーに自分に必要なメッセージで、悔い改めの連続でした。マギーさんのすべてのお話、ナタン・プローマンさんの話も良かった。（大阪 谷畠しおり）

・楽しかったです、勉強になりました。チャーチ＆ホームスクーリングを実践しています。スタート時は勝利した気持ちでしたが、現状はバタバタ。課題は主の御心を知るようにと思っています。（大阪 岡本俊樹＆義子）

・初めて参加しましたが、とても充実していました。丸森の人たち、スタッフのつかえる姿勢がすばらしいモデルでした。陽川さんの分科会が良かったです。現場での



強さを実感しました。今独身ですが、導かれたら、したいです。（大阪 今井一穂）

・非常に良かった。トリップ先生と青木先生の講演が良かったです。（大阪 山崎努）

・分科会1-D「なぜチャーチ＆ホームスクール？！」（山川哲平・真紀子さん）が良かった。もっと時間があれば証を聞きたかった。（菊池真由子）

・とても勉強になりました。さらに、主にたずねて、確信が与えられていくように、祈りたいと思いました。「子供をしつけるための心得」（フィリップ・プローマン氏）が良かったです。（匿名）

・今年もとても勉強になった。初めて夫が参加できたことが、特に感謝だった。基調講演4「心についての理解を与える」（テッド・トリップ氏）は長女（もうすぐ3歳）のしつけに悩んでいた私を聖書の基本に引き戻して下さった。（大阪 若生裕子）

・私は生駒聖書学院生です。ホーム＆チャーチスクーリングを推進できる教会作りを目指しています。稻葉寛夫さんの「チャーチ＆ホームスクーリング入門」「チャーチ＆ホームスクーリングの本質」が良かったです。（奈良 鍛冶宏）

・トリップ先生、励ましとチャレンジをいただきました。特に、「今からでも遅くない親と子のコミュニケーション」（マギーさん）では、慰めと励ましに満ちた教えに恵まれました。（大阪 田幸扶美）

・励され、大切なことに気づかされました。ありがとうございます。子供が年2回全国のお友達と再会できるのを、また新しくお友達が与えられるのを本当に本当に楽しみにしています。（匿名）

チア・コンベンション2008 東京アンケート（前編）

いつも我が家にジャストタイミングで必要なことを教えていただけて感謝です。恵みによってよく手伝い、親を助ける子供たちに成長してきましたが、私たちに与えられた使命は親の助けになる子供を育てることではなく、神（天地の創り主）を礼拝する者だと気づかされました。もう一度悔い改めて、歩んでいきたいです。

テッド・トリップ先生、マギー先生感謝!! ギット先生の「情報」についても、科学的な視点で聖書を読む良い学びとなりました。最後に陽川姉の分科会、励まされました。弱さ足りなさを感謝し、歩み出す力をいただきました。（千葉 井澤絞庸・満美子）

とても良かったです。いつも忙しいのにコンベンションをやっていただけて、ありがとうございます。（埼玉 藤本由美）

恵み、福音ベースのホームスクールが具体的によくわかりました。ダニエル・アイバーソン氏の2つの分科会、テッド・トリップ氏の「蒔いた者は刈り取る」「懲らしめとコミュニケーション」が良かった。チアにっぽんスタッフのみなさま、いつも細やかな心配りをありがとうございます。有意義なセミナーをしかも快適に過ごすことができました。チルミニのスタッフのみなさま、いつもありがとうございます。子供に良いお手本を見せてくださいって感謝です。（埼玉 小西智恵美）

本当に来られて良かったです。テッド・トリップさん、マギー・トリップさんは教えがとても深く、学ぶことが多かったのは期待通りだったのはもちろん、父として本当に清いあわれみに満ちたまなざしと心を感じ、これが主の御思いなのだと感じました。また、マギーさんの講演を聞くことができ、テッドさんと同じ温かいものを感じて、主によって夫婦が一致することはこういうことなんだと、本当にこれは主の栄光の現れなのだと強く感じました。

フィリップ・ブローマンさんは、まさに！生き様から



じみてくる主の愛・主の願いに圧倒されました。「ルカ24:45～49」の御言葉がこれほど心にせまってきたのは初めてでした。悔い改めの喜び、奇跡、赦しの恵みに生きてゆきたいです。私はまだ独身なのですが、結婚に導かれたら、ぜひホームスクーリングをしたいと思っています。（長野 市原温子）

今年も私たちの教会の多くのメンバーと参加することができ、大いに恵みにあずかっています。本当に感謝します。教会にも、家庭回復にも大いに助けをいただいております。（神奈川 金千載・工藤由起子）

私をこのコンベンションに導いて下さった主に感謝です。（東京 金聖守）

とてもよかったです。とても良い学び、また実践していくたいと思った。（匿名）

とても心に残った。（廣橋信一・麻子）

初参加でした。大変恵みの時でした。特にしつけに悩んでいたので、本当に目が開かれました。（東京 三橋優子）

とっても良かったです。チア会員になること、検討したいので会員申込書が欲しいです。パンフレットなどを送ってください。（神奈川 申昭英）

昨年に引き続き2回目の参加です。毎年仕事柄、土曜のみの参加ですが、新しい話を仕入れさせていただいています。（神奈川 青山隆治）

神様の福音を改めて感じることができて感謝です。基調講演4「心についての理解を与える」（テッド・トリップ氏）と、「Reach Out vol.7」（福田誠氏）が良かったです。（千葉 林貴之）



・学芸会がすごく楽しかったです。皆さんがそれぞれの工夫をこらして、真っ直ぐに主を賛美する姿に感動しました。来年はどんな学芸会かな？ 楽しみです！ ギット教授のお話最初ムズカシいかと思いましたが、大変よくわかりました。もちろんトリップ先生ご夫婦も力強く、子供の心についてフォーカスして下さり、素晴らしいかったです。（東京 桐藤友妃子）

・チャーチスクール、ホームスクールの恵みがわかった。いろいろな分野がありよかったです。

（茨城 佐渡朋子）

・とても良かった。子供が多く嬉しかった。朝のビデオ「全力で神を愛する（ダイジェスト版）」「神を愛する者の選択（ダイジェスト版）」がとても良かった。ホームスクーリングの良さがよく伝わってきた。いろいろな方面的の講演で良かった。分科会で聞けないぶんもCDで注文できてよかったです。（匿名）

・2年ぶりのコンベンションでした。再び燃える思いを与えて下さり、感謝です。時が満ちたらチャーチスクールをやりたいという思いがあります。（千葉 越川澄子）

・ホームスクーリングの向こう側、信仰によって神に従うことの実りが具体的で、励ましを受けました。チアにっぽんに参加するようになってから、様々な課題を通して、ホームスクーリングを受けていることを感じています。私自身父なる神様との関係が深められています。（神奈川 佐藤美里）

・初めて参加させていただきました。たくさんの分科会を自由に選べ、また多くのホームスクーラーとの交わりができて良かった。「はじめに情報ありき」（ギット氏）「親の資質、教師の資質」（青木靖彦氏）が良かった。（千葉 伊藤篤）

・神様が私に必要な、聞くべき事を沢山用意してくださいました。とても感謝しています。心を取り扱うことを祈りながらみこころを求めていきます。（千葉 伊藤亞紀）

・とても有意義な2日間でした。講演の内容はもちろん、こんなに沢山の方々が学びと励ましを求めて集っているこの雰囲気に感動を覚えます。大変満足させていただきました。また、チルミニを少し見学させていただいたのですが、本当に楽しそう！ スタッフ、LTの皆さんのが行き届いた気配りに、そして、子供たちの嬉しそうな様子を見ていて、なんだか涙が出てきました。（東京 原田恵己・恵）

・今年も励されました。いつも本当に感謝いたします。（神奈川 青山理恵）

・よかったです。やっぱり今回も来て良かった。マギーさんの分科会5「子どもに救いをもたらす親のあり方」で、

人間の十字架による救いのことと、それを子供に繰り返しよく教えることが本当に大切と言うことを聞いて、今までになくはっきりと、ああそれはホームスクールじゃないとできない、ホームスクールやらなきや、やりたい！ と思った。今は独身ですが、将来はぜひホームスクーリングで子供を育てたい。（長野 長瀬真理子）

・初めて参加しましたが、沢山の人に驚きました。土曜日のみでしたが、次回はぜひ2日間たっぷり参加したい内容でした。（東京 藤井一朗）

・ネットワーキング（果物グループ祈り会）よかったです！ HSの子供たちがどうやって信仰を自分のものにしていくのか、今一番聞きたかったことが聞けました。（東京 豊田宏子）

・企画盛りだくさんで充実の内容でした。奉仕して下さった方、感謝。（埼玉 播義也・めぐみ）



・テッド・トリップさんの著作に、とても感動し、宣伝していました。今回子供の通う学校のお友達の家族が2組参加されましたが、それ以外にもコンベンションに興味を持ってくれた方が何人もいて、嬉しかったです。神様を恐れることを実践しているリーダーたち、またその模範から学んでいこうとする人たち、こういう輪に今年も招かれたことに本当に感謝しています。いつも見せて下さるビデオなどが全国放送されたらすごいですね。

現状に疑問を持つつも、ミッションスクールに通わせているところです。（東京 藤武綾子）

<子ども>

・友だちができたよかったです。LTのみんながよかったです。ぼくも大きくなったら参加したいです。（千葉 井沢輝 9歳）

・たのしかったです。おともだちがたくさんできました。（千葉 井沢えすてる、8歳）

（次号に続く）

メール&ボイス

日本の変革は教育と宗教と権威をあがなうところからはじまるので、チャーチ&ホームスクーリングの働きは、その目的をはたせると思いましたので、教会員の方々に理解を得、協力してもらい足並みをそろえホーム&チャーチスクールをやりたいと思っています。
愛知県 匿名

マガジン最新号で出ていたカフマンファミリーは、いつも良いお付き合いをさせてもらっている方々です。彼らの教育・家庭の雰囲気にあこがれて、ホームスクールをやるかどうか祈り求めていました。

富山 棚田伊作

現在、教会学校のスタッフをしています。子供達に信仰をどう伝えていくか、チアのマガジンやニュースレターを読むたび、チャレンジを受けています。いますぐ、ホームスクーリングは難しい家庭の事情ですが、子供達に、いえすさまのすばらしさを伝えていきたいと思っております。チアの会員になってチア・にっぽんのために今後もお祈りしていきます。
茨城 匿名

今年のコンベンションはさすがに人多かったですねえ。しかも、知らない人も多くて広がっているのを実感しました！母からうれしい励ましの連絡を受けました。母は、最初の頃チアやホームスクーリングはいかがわしいものだと思い、私たちがだまされていると思っていたらしいです。母の姉からチアのニュースレターやマガジンにあなたの孫たちが出てるよ、と教えられチアからニュースレターを送ってもらうようになっていました。今は「すばらしい」と思っているそうです。「稻葉さんのお話（巻頭言）は最近すごいね」と言うので、「稻葉さんは最初から同じだよ、お母さんのとらえ方が変わったんじゃない？」と答えました。母はチアへの年会費も、払ってくれたとのこと。やっぱりホームスクーリング反対の方も変わるんですね———！！！すごい！主の御業を見た思いでした（涙）。母はぜひとも稻葉さんに会ってこの思いを伝えたいらしく、いつかお会いしたいと伝えてくれとのことでした。

Aさん

今日、コンベンションに主人が来てくれました。以前は、私と子供達を送るだけで、夫は、帰ってしまいましたが、今回は参加してくれています。お祈りを感謝します。

(本日は、ファイナーレでチルミニ賛美がありますよ。お父さんに舞台の子供達の写真をお願いしたら、いかがですか？お父さんもきっと最後まで参加して下さると思いますよ。)

ハレルヤ！早速、主人にお願いしてみます！いろいろ配慮くださっているのですね、本当に感謝します。

東京 匿名

(思い、伝わりました:)！ハレルヤ！主に感謝します。)

先日、「母なることの由来、マザーテレサ」のドキュメントを観ました。彼女の言葉に「主よ！本音に気づかされました。私が愛していたのは、他人でなく、他人の中の自分を愛していた事実に。主よ、私が自分自身から解放されますように」「人は不合理で非論理的で、利己的です。それでも人を愛しなさい」。この言葉は、三浦綾子文学の主題でもありますね。
北海道 川瀬義夫

昨日は、尊いご奉仕をありがとうございました。主が喜んで稻葉先生を用いておられるのを感じました。そして、主の御名を心から崇めました。私は数年前から、先生にお会いしたいと願っていましたので、主がこのような形でお会いできるようにしてくださったことに、大きな意味があるように感じています。これから、主が何を始めてくださるのか、心がワクワクします。

礼拝でも、セミナーでも一番大切なことを語ってくださったことを嬉しく思っています。「神さま100%、私たちはゼロ」ということ。そして、「聖書に記されている主の命令に、心からハイと言って従いましょう」これがチアの働きだと言ってくださいました。それが全てのクリスチャンの原則であると語ってくださったことを感謝します。

午後のセミナーには、私たちが知らない多くの方がおいでくださいました。さすがチアのネットワークはすごいなと思いました。主に感謝します。主の恵みが拡がっていくことを信じます。

今日はニュージーランドに向かわれるのですね。主の助けと導きがありますように。

主が靈肉を支えてくださいますように。

チアのお働きに先立って全能の主が歩んで下さいますように。すべてのところに主がご介入下さって祝され、子供達に希望と勇気をお与え下さいますようにお祈りいたします。

兵庫 山野久子

ホーム&チャーチスクールを週2時間からならできるかなと思いました。チアの会員になります。

相模原 匿名

主の聖名を賛美いたします。いつもチアにっぽんとニュースレターをお送り下さり、感謝いたします。今年のコンベンションには参加できませんが、お祈りをさせていただきます。皆様の上に主の御祝福が豊かにありますように。

東京 伊藤昭美

インマヌエル名古屋キリスト教会
牧師 内山 勝 範子

GLEEM 2008・2009
6～10カ月のホームステイ in カナダ

第7回GLEEMプログラムに現在参加中の2人から、感想文が送られてきましたので、ご紹介いたします。第8回秋のプログラム（7月～12月）からは、新しい建物に移転し、自然環境もさらに充実。7月11日出発の秋のプログラムには、阿部真歩さん（15歳）、永遠君（14歳）が参加することになりました。ぜひお祈りをお願いいたします。来年からは10カ月のプログラムになる予定です。ご希望の方は1カ月から10カ月未満の短期参加や、大学生や大人の方の参加もOKですのでご相談ください！ホストファミリーや航空券の手配の関係上、ぜひお早めのお申し込みをお願いいたします！詳しい情報はチア・にっぽん事務局まで。

<2009年のプログラム 予定>

- ・1月上旬 出発予定（※昨年は1月5日に出発しました）
- ・10月下旬 帰国予定（※短期参加も可能です。ご相談ください！）

私がGLEEMに来て学んだり、感謝したことはたくさんありますが、後悔したことなど一度もありません。それどころか、神様に守られているなあという感覚に満ちあふれています。

でも、ここにいる間に神様にある選択を求められました。チャーチスクールを続けるか、公立の中学校にまた戻るかです。昨年の12月の1カ月間、私はチャーチスクールに通いました。まだ中学生へのプログラムもしっかりしてい、自主学習中心で、私は充実した毎日を送り、神様に奉仕する喜びを感じ始めました。

でも私にはまだ中学校への未練があって最初のうちはカナダから帰ったあと、どうすればいいのか自分でも分からなくて悩んでいました。カナダに来てからも神様からの答えはなく、ただそれだけが私の悩みの種でした。けど今、もうすぐプログラムが終わるころ、神様はやっと私に答えを下さいました。韓国人の生徒達との関りを通して、神様は私に「クリスチャンとの関係を作りなさい」とおっしゃいました。もうこれはチャーチスクールに行くしかないですよね。それから私の中で何かふっきて、一つ重荷がへった気がします。私にこうして分からせて下さった神様に心から感謝したいです。

小林 雪菜



僕は、親にこのGLEEMのことを聞かされました。はじめ聞いた時は、そんな行く気はありませんでしたが、何かわかりませんが行くことになりました。はじめのころのGLEEMでの生活では毎日のように緊張していましたが、今ではもう生活になれ、楽しく英語の勉強しています。

また、GLEEMでは、英語の勉強だけではなく、いろいろなことをしています。たとえば、週に2回体育の時間に、一般には、体育館に行って、ホッケーやバスケットボールをして遊びますが、冬にはスキーやスノーボードをしに行くときがあります。僕はここに来てはじめてスノーボードをやりましたが、ものすごく楽しかったです。またリフトで登っておりた後の景色はとてもきれいです。それと僕がおすすめするのはホースパックライディングです。これは馬に乗って、馬とふれ合うプランです。最初は馬の動かし方を学び、そ

のあと馬に乗ってカナダの豊かな自然の中で散歩します。僕がなぜこのホースパックライディングをおすすめしたかというと、日本ではこんな自然の体験はたくさんできないと思ったからです。ほかにも週に1回木曜日に、贊美タイムがあったり、ビクトリアに旅行をしに行ったりします。

このようにGLEEMでの学校生活ではとても楽しいので、来てよかったです。また僕は、ここに来て一番よかったですと思うことは、神様との関係です。僕はGLEEMに来て、自然を満喫しながら英語を勉強したり、神様について学んで、神様はすごい方だということを知ることができました。そして、神様を少しつぶめたたえることができるようになりました。だから、今ではGLEEMに来られてとてもよかったです。

匿名

2008年チア・にっぽん カレンダー

- チア・にっぽん関東合同学習会（9月以降は予定）
 - ・7月2日（水）
 - ・9月29日（月）
 - ・09年1月26日（月）
 - ・2月16日（月）
 - ・3月16日（月）
- ◆国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

- サマー・キャンプ2008 in 仙台明泉学園
7月31日（木）～8月2日（土）

●励ましとチャレンジセミナー in 白馬

11月20（木）～22日（土）

◆主講師 ルー・ブリオロ博士

（『キレる子どもたち』『神の知恵と親の情熱』著者）

<日程調整中のセミナー>

●J-HOUSE（大阪・大阪市）

TEL 06-4709-7040

●恵泉キリスト教会関宿チャペル（千葉・野田市）

TEL 04-7196-2831

●ロサンゼルス・シロアム教会（パサデナ市）

TEL 818-599-6921

CGNTV「信仰と人生」（峯野龍弘・ウェスレアン・ホーリネス教団 淀橋教会主管牧師との対談）に、出演依頼されました。良かったら、こちらもご覧ください（CGNTVとは全世界に24時間同時放映しているキリスト教専門の衛星テレビ番組。チューナー（アンテナ）を取り付ければ受信無料でご覧になります）。CGNTVで放映後、翌週の月曜の午後からインターネットでもご覧になります（約2ヶ月ほど）。

※CGNTVについては→ <http://www.japan.cgntv.net/>

※過去の番組をご覧になるには↓

<http://www.japan.cgntv.com/sub.asp?pid=2305>

・対談（50分）

峯野龍弘・淀橋教会主管牧師 & 稲葉寛夫

- ・放送予定 6月27日（金）もしくは7月8日（火）
夜7時15分から

「幸いな人」デボーションTV出演、頼まれました。
良かったら、ご覧ください。

<http://www.agape-tls.com>

メッセージ（約5分） 稲葉 寛夫

放送☆5/5（月）こどもの日

「神さまからの矢筒の矢」詩篇127章1～5節

☆5/6（火）

「祝福される家庭」詩篇128章1～6節

☆6/15（日）父の日

「お父さんの勝利の子育て」エペソ6章1～4節

*1ヶ月は、見られるそうです。お祈りください。

第3回チア・にっぽん杯 読書感想文大会

作品募集中！

- 『聖書が教える恋愛講座』、『聖書が教える結婚講座』、『誘惑に負けないために』
- 『夫婦のきずなを強めるために』、『神のこころにかなう妻』
- 『花かご』、『いばらの生け垣』『殉教』、『ヤムイモのもんかい』、『毛皮と約束』、『エイミーの台湾日記』、『脱出』
- 『キレる子どもたち』、『神の知恵と親の情熱』、『聖書が教える親と子のコミュニケーション』、『母なるあなたへ』、『社会性のワナ』

対象

☆小学生の部 400～1600字程度

☆中高生・一般の部 800～2000字程度

締め切り 2008年9月30日

表彰式 11月 白馬セミナー

送り先 チア・にっぽん事務局「読書感想文係」

チア・にっぽん事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-17-32-201

TEL 03-5155-9212 FAX 03-5155-9213

メール対応FAX 036-862-8648

（↑特に5/22-24,29-31）

メール office@cheajapan.com

CHEA Japan LA Office

1012 N.Rose St. Burbank CA 91505 U.S.A